





品番 **HW175KTGPL(15W) HW275KTGPL(20W)**  
**HHW175KTGPL(15W) HHW275KTGPL(20W)**




**お客様へ** お買いあげありがとうございます。  
ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。必ず保管してください。

### 安全上のご注意

#### 警告

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る  
異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙の相談窓口にご相談ください。  
 **必ず守る**
- 濡れた手でコンセントにさわらない  
守らないと、感電のおそれがあります。  
 **接触禁止**
- 器具を改造したり、部品交換をしない  
守らないと、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。  
 **禁止**
- コンセントは1000ワットを超えて使用しない  
守らないと、過熱して、火災のおそれがあります。  
 **禁止**

#### 注意

- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。  
点検、交換してください。  
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電・落下などに至る場合があります。  
● 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。  
 **必ず守る**
- 本体の取りはずしは、工事店、電器店に依頼する  
本体の取りはずしには資格が必要です。  
 **必ず守る**
- 温度の高くなるものを器具の真下に置かない  
器具の真下にストーブなどを置かないでください。守らないと火災の原因となることがあります。  
 **禁止**

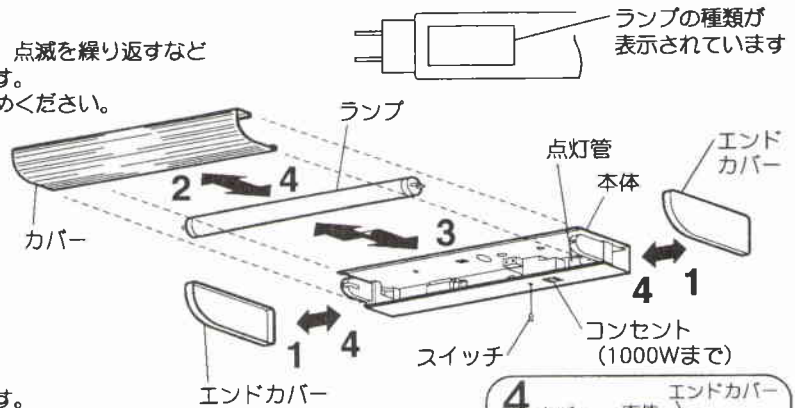
### ランプ交換・お手入れ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となることがあります。

#### ランプの交換について

- ・ランプが黒化して明るさが低下したり、点滅を繰り返すなど不完全点灯になったらランプの寿命です。  
器具にあったナショナルランプをお求めください。

#### ランプ交換方法

- 1** 手でカバーを支えながら  
**エンドカバーをはずす**  
片手ではずすと、カバー落下の原因となります。
- 2** カバーをはずす
- 3** ランプを交換する  
取付け、取りはずしは90度まわす。
- 4** 本体に合わせて  
**カバーを差し込みエンドカバーをはめる**  
取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。



#### お手入れについて

- ・明るく安全にご使用していただくため、定期的(6か月に1回程度)に掃除してください。  
汚れがひどい場合は、石けん水にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- ・シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。  
変色・破損の原因となります。

#### ■ 定格

器具	使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ	点灯管	コンセント容量
HW175KT・HHW175KT	AC100V	50または60Hz専用	19W	15形蛍光灯 FL15	FG-1E	1000Wまで
HW275KT・HHW275KT	AC100V	50または60Hz専用	21W	20形蛍光灯 FL20SS	FG-1E	1000Wまで

器具の施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。  
工事店、電器店様へ 裏面は取扱説明書になっています。必ずお客様へお渡しください。

### 安全上のご注意

#### ⚠ 警告

- 器具の取付けは、説明書にしたがい確実にを行う  
この器具は棚下・壁面取付兼用です。取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。
- メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの木造の造営材に器具を取り付ける場合は、器具の金属部と絶縁をとる  
木ネジ、器具の取付板等とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取り付けてください。守らないと、漏電した場合、火災のおそれがあります。

- こんな場所には取付けない  
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。



- 交流100ボルト以外では使用しない  
過電圧を加えると火災・感電のおそれがあります。
- 電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差込む  
差込みが不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。

#### ⚠ 注意

- 温度の高くなるものの上に取付けない  
ガス機器やその排気筒の上に取付けないでください。火災の原因となることがあります。
- 浴室など湿気が多い場所や屋外で使用しない  
この器具は非防水です。火災・感電の原因となることがあります。

- 使用地域の周波数以外のものを使用しない  
間違っていると、火災の原因となることがあります。
- 調光器と組合せて使用しない  
ライトコントロール、明暗スイッチなどとの併用はしないでください。火災の原因となることがあります。

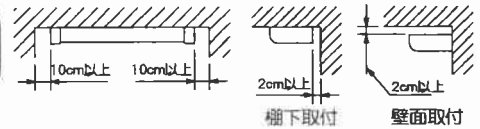
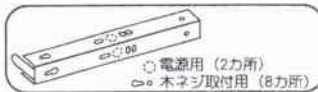
### 各部のなまえと取付け方 ⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となることがあります。

- 器具の両側に10cm以上、上面又は奥行きに2cm以上のスペースがあることを確認してください。スペースがないとエンドカバーの着脱ができません。

#### 1 本体に取付用2カ所、電源用1カ所の穴をあける

ドライバー等で必要な穴を打ち抜く。  
器具取付けピッチ

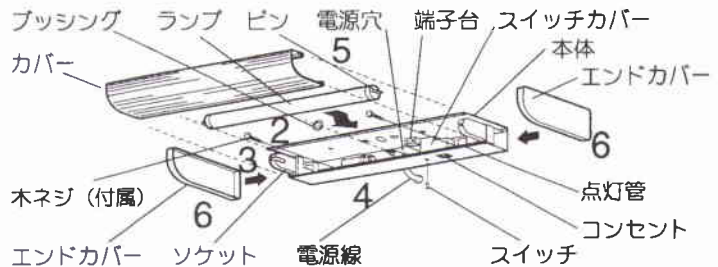
- ・15W用 280mm、66.7mm、83.5mm
- ・20W用 450mm、66.7mm、83.5mm



#### 2 電源穴に付属のブッシングをはめる

#### 3 補強材のある場所に付属の木ネジ2本で本体を取付ける

器具取付用木ネジ (付属)  
棚下取付用 長さ 13mm 2本  
壁面取付用 長さ 30mm 2本  
取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

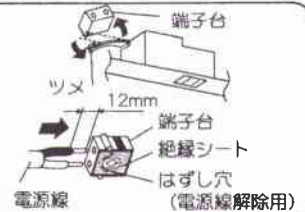


#### 4 電源線を接続する

接続が不完全な場合、火災の原因となります。端子台表面の絶縁シートをはがさないでください。はがした場合感電の原因となります。電源線解除時に絶縁シートをはがした場合は、必ず絶縁シートを貼り直してください。電源線にポリエチレン系絶縁体を使用したEM(エコマテリアル)ケーブルをご使用の場合表面の劣化を考慮し、端末部付近の絶縁体露出部を黒テープなどで保護してください。

#### 4 接続方法

- ① 端子台をはずす
- ② 端子台に電源線を接続する  
適合電線VVF  
Φ1.6  
Φ2.0単線  
確実に差し込む



#### 5 ランプを取付ける

ランプのピンをソケットに差し込み90度まわす。  
本体に合わせて

#### 6 カバーを差し込み、エンドカバーをはめる

取付けが不完全な場合、カバー落下によるけがの原因となります。

